



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の目的
 - 2.2. 前提条件
 - 2.3. 対象読者
- 3. サーバ構成
 - 3.1. サーバ構成について
- 4. 各種インストール・設定変更
 - 4.1. Windows編
 - 4.2. Linux編
- 5. 標準テーマカスタマイズ 構成ファイルの作成
 - 5.1. プロジェクトの作成とモジュールの選択
 - 5.2. 設定ファイルの編集
 - 5.3. warファイルの出力
 - 5.4. 静的ファイルの出力
- 6. 起動・停止
- 7. テナント環境の構築
 - 7.1. システム管理者によるテナント環境の構築
 - 7.2. テナント管理者・一般ユーザによる操作
- 8. 標準テーマカスタマイズ のアンインストール
 - 8.1. 作業前に・・・
 - 8.2. intra-mart Accel Platform の停止、アンデプロイ
 - 8.3. warファイルの再作成
 - 8.4. 静的ファイルの削除（Webサーバ利用時）
 - 8.5. intra-mart Accel Platform の起動、デプロイ

変更年月日	変更内容
2013-10-01	初版
2014-01-01	第2版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ 「Apache Ant, Apache Maven のインストール（Linux版）」「Apache Ant, Apache Maven のインストール（Windows版）」の ant, maven のリンク先を修正しました。
2015-08-01	第3版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ 「Apache Ant, Apache Maven のインストール（Linux版）」「Apache Ant, Apache Maven のインストール（Windows版）」の ant, maven のバージョンに関する記述を追加しました。
2016-04-01	第4版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ 「プロジェクトの作成とモジュールの選択」の「プロジェクトの新規作成」にバージョンについての注意事項を追加しました。
2021-04-01	第5版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ 「Apache Ant, Apache Maven のインストール（Windows版）」のインストール先のフォルダパスを修正しました。▪ 「Apache Ant, Apache Maven のインストール（Windows版）」に Apache Ant の環境変数設定について追加しました。

本書の目的

本書では 標準テーマカスタマイズ のセットアップ手順について説明します。

前提条件

リリースノートに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。

詳細は「[リリースノート](#)」 - 「[システム要件](#)」の項を参照してください。

対象読者

以下の利用者を対象としています。

- 標準テーマカスタマイズ のセットアップを行われるプログラマ



コラム

ビジュアルデザインだけを担当する方にはなじみのない操作や語句が登場します。intra-mart Accel Platform のセットアップを行った経験がある方に作業を依頼することをお勧めします。

サーバ構成について

標準テーマカスタマイズ は、intra-mart Accel Platform上で動作するモジュールです。詳細は「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」 - 「[Web Application Server](#)」の項を参照してください。

標準テーマカスタマイズ のセットアップに必要な以下のインストールおよび設定を行います。

Windows編

Resin（Windows版）のインストール

詳細は「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」 - 「[intra-mart Accel Platform を利用するためのミドルウェアのインストールと設定](#)」の項を参照してください。

Apache Ant, Apache Maven のインストール

項目

- [Apache Ant](#)
 - [Apache Ant のインストーラの入手](#)
 - [インストール](#)
 - [インストール後の確認](#)
 - [環境変数の設定](#)
 - [環境変数設定後の確認](#)
- [Apache Maven](#)
 - [Apache Maven のインストーラの入手](#)
 - [インストール](#)
 - [インストール後の確認](#)

標準テーマカスタマイズ をご利用いただくためには、「Apache Maven」「Apache Ant」をインストールする必要があります。

なお、intra-mart Accel Platform を分散環境で構築している場合には、各アプリケーションサーバにインストールする必要があります。

Apache Ant

Apache Ant のインストーラの入手

「Apache Ant」のインストーラを下記のURLからダウンロードします。



コラム

- 下記の外部URLは、2017-12-01時点のものです。
- Apache Ant プロジェクトページ : <http://ant.apache.org/> (English)
- リリースアーカイブ : <http://archive.apache.org/dist/ant/binaries/> (English)
- Apache Ant 1.9.2 : <http://archive.apache.org/dist/ant/binaries/apache-ant-1.9.2-bin.zip>

**注意**

Apache Ant のバージョンは必ず1.9.2以上を利用してください。
これより下のバージョンを利用した場合は、テーマの生成ができない可能性があります。

インストール

1. ダウンロードした「apache-ant-1.9.2-bin.zip」を展開します。
2. 展開してできたフォルダの中の apache-ant-1.9.2 というフォルダを任意のフォルダにコピーします。ここでは C:¥ にコピーし、C:¥ant へ名前を変更したことにします。

インストール後の確認

1. インストールが正常に完了できていることを確認します。
2. コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
C:¥ant¥bin¥ant.bat -version
```

3. 以下のように出力されれば、正常にインストールが完了しています。

```
Apache Ant(TM) version 1.9.2 compiled on July 8 2013
```

環境変数の設定

Windowsのシステム環境変数に Apache Ant をインストールしたホームディレクトリを追加します。
WindowsOSのマニュアルにしたがい、以下を設定します。

変数	値
PATH	Apache Ant をインストールしたホームディレクトリ 内の「bin」ディレクトリ ここでは「C:¥ant¥bin」
ANT_HOME	Apache Ant をインストールしたホームディレクトリ ここでは「C:¥ant」

環境変数設定後の確認

1. コマンドプロンプトを立ち上げます。
2. 「set path」と入力し、エンターキーを押します。
 - 環境変数設定で入力したパスが表示されていれば、「Path」の設定は完了しています。
3. 「set ant_home」と入力し、エンターキーを押します。
 - 環境変数設定で入力したパスが表示されていれば、「ANT_HOME」の設定は完了しています。

Apache Maven**Apache Maven のインストーラの入手**

「Apache Maven」のインストーラを下記のURLからダウンロードします。



コラム

- 下記の外部URLは、2017-12-01時点のものです。
- Apache Maven プロジェクトページ : <http://maven.apache.org/> (English)
- リリースアーカイブ : <http://archive.apache.org/dist/maven/binaries/> (English)
- Apache Maven 3.1.0 : <http://archive.apache.org/dist/maven/binaries/apache-maven-3.1.0-bin.zip>



注意

Apache Maven のバージョンは必ず3.1.0以上を利用してください。
これより下のバージョンを利用した場合は、テーマの生成ができない可能性があります。

インストール

1. ダウンロードした「apache-maven-3.1.0-bin.zip」を展開します。
2. 展開してできたフォルダの中の apache-maven-3.1.0 というフォルダを任意のフォルダにコピーします。ここでは C:\¥ にコピーし、C:\¥maven へ名前を変更したことにします。
3. 環境変数 JAVA_HOME が定義されていることを確認します。定義されていない場合、適切な値を指定してください。

インストール後の確認

1. インストールが正常に完了できていることを確認します。
2. コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
C:\¥maven¥bin¥mvn.bat -version
```

3. 以下のように出力されれば、正常にインストールが完了しています。

```
C:\Users\imart>C:\maven\bin\mvn.bat -version
Apache Maven 3.1.0 (893ca28a1da9d5f51ac03827af98bb730128f9f2; 2013-06-28 11:15:32+0900)
Maven home: C:\maven
Java version: 1.7.0_40, vendor: Oracle Corporation
Java home: C:\java\jdk1.7.0_40\jre
Default locale: ja_JP, platform encoding: MS932
OS name: "windows 7", version: "6.1", arch: "x86", family: "windows"
```

Linux編

Resin (Linux版) のインストール

詳細は「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」 - 「[intra-mart Accel Platform を利用するためのミドルウェアのインストールと設定](#)」の項を参照してください。

Apache Ant, Apache Maven のインストール

項目

- Apache Ant
 - Apache Ant のインストーラの入手
 - インストール
 - インストール後の確認
- Apache Maven
 - Apache Maven のインストーラの入手
 - インストール
 - インストール後の確認

標準テーマカスタマイズ をご利用いただくためには、「Apache Maven」「Apache Ant」をインストールする必要があります。

なお、intra-mart Accel Platform を分散環境で構築している場合には、各アプリケーションサーバにインストールする必要があります。

Apache Ant

Apache Ant のインストーラの入手

「Apache Ant」のインストーラを下記のURLからダウンロードします。



コラム

- 下記の外部URLは、2017-12-01時点のものです。
- Apache Ant プロジェクトページ : <http://ant.apache.org/> (English)
- リリースアーカイブ : <http://archive.apache.org/dist/ant/binaries/> (English)
- Apache Ant 1.9.2 : <http://archive.apache.org/dist/ant/binaries/apache-ant-1.9.2-bin.zip>



注意

Apache Ant のバージョンは必ず1.9.2以上を利用してください。
これより下のバージョンを利用した場合は、テーマの生成ができない可能性があります。

インストール

1. ダウンロードした「apache-ant-1.9.2-bin.zip」を展開します。
2. 展開してできたディレクトリの中の apache-ant-1.9.2 というディレクトリを任意のディレクトリにコピーします。ここでは /home/imart にコピーし、/home/imart/ant へ名前を変更したことにします。

インストール後の確認

1. インストールが正常に完了できていることを確認します。

```
$ /home/imart/ant/bin/ant -version
```

2. 以下のように出力されれば、正常にインストールが完了しています。

Apache Maven

Apache Maven のインストーラの入手

「Apache Maven」のインストーラを下記のURLからダウンロードします。



コラム

- 下記の外部URLは、2017-12-01時点のものです。
- Apache Maven プロジェクトページ : <http://maven.apache.org/> (English)
- リリースアーカイブ : <http://archive.apache.org/dist/maven/binaries/> (English)
- Apache Maven 3.1.0 : <http://archive.apache.org/dist/maven/binaries/apache-maven-3.1.0-bin.zip>



注意

Apache Maven のバージョンは必ず3.1.0以上を利用してください。
これより下のバージョンを利用した場合は、テーマの生成ができない可能性があります。

インストール

1. ダウンロードした「apache-maven-3.1.0-bin.zip」を展開します。
2. 展開してできたディレクトリの中の apache-maven-3.1.0 というディレクトリを任意のディレクトリにコピーします。ここでは /home/imart にコピーし、/home/imart/maven へ名前を変更したことにします。
3. 環境変数 JAVA_HOME が定義されていることを確認します。定義されていない場合、適切な値を指定してください。

インストール後の確認

1. インストールが正常に完了できていることを確認します。

```
$ /home/imart/maven/bin/mvn -version
```

2. 以下のように出力されれば、正常にインストールが完了しています。

```
$ /home/imart/maven/bin/mvn -version
Apache Maven 3.1.0 (893ca28a1da9d5f51ac03827af98bb730128f9f2; 2013-06-28 11:15:32+0900)
Maven home: /home/imart/maven
Java version: 1.7.0_21, vendor: Oracle Corporation
Java home: /usr/lib/jvm/java-7-openjdk-amd64/jre
Default locale: ja_JP, platform encoding: UTF-8
OS name: "linux", version: "3.8.0-21-generic", arch: "amd64", family: "unix"
```

プロジェクトの作成とモジュールの選択

項目

- [IM-Juggling とは](#)
- [IM-Juggling のインストール](#)
- [プロジェクトの新規作成](#)

IM-Juggling とは

IM-Juggling はモジュールの管理、WARファイルを出力できる環境構築ツールです。
このツールを使用し、インストールやパッチの適用をします。



注意

IM-Juggling を利用するには、インターネットに接続している必要があります。

IM-Juggling のインストール

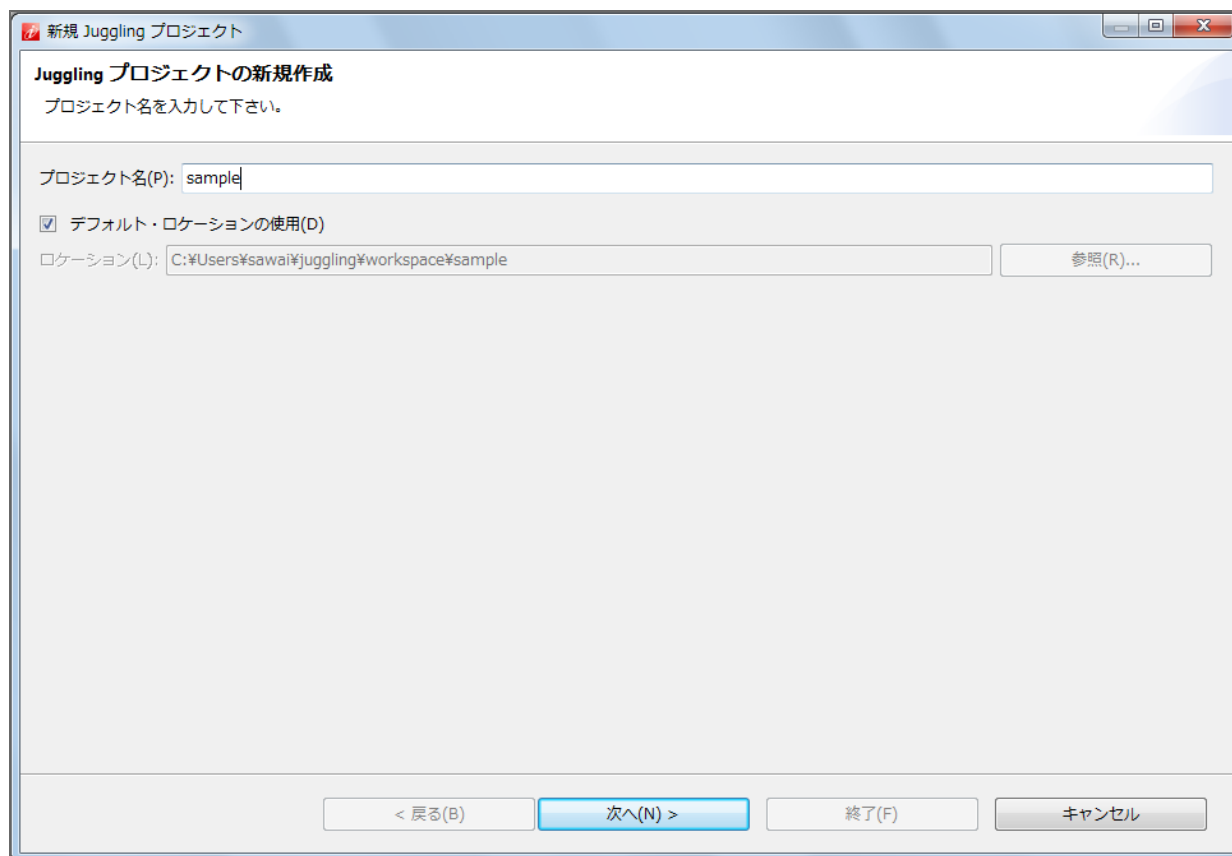
製品に同梱されているディレクトリより、環境に合わせた IM-Juggling を任意のパスに展開します。

プロジェクトの新規作成

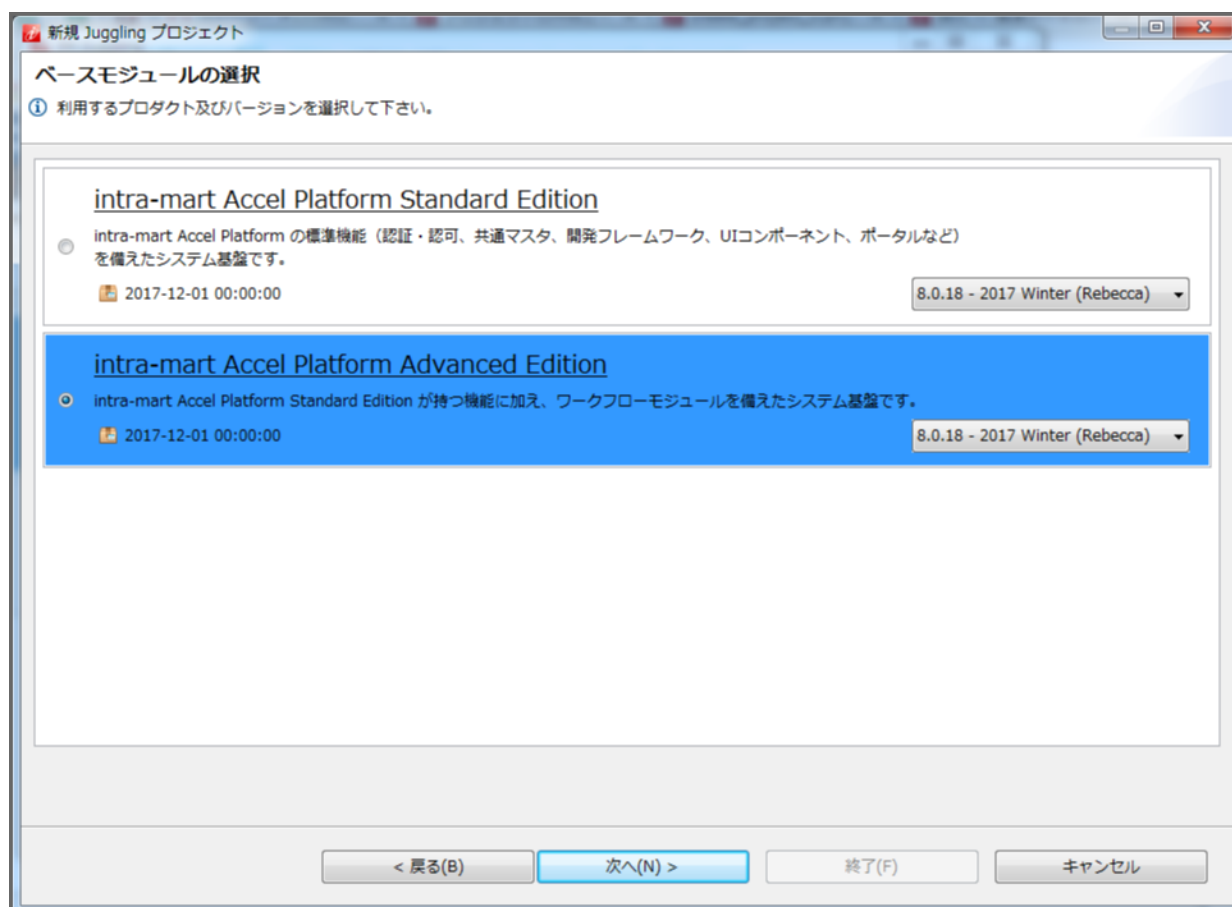
1. 展開したディレクトリ直下にある、**juggling.exe** を起動します。
2. ダッシュボードが表示されます。
「プロジェクトを新規に作成する」を選択します。



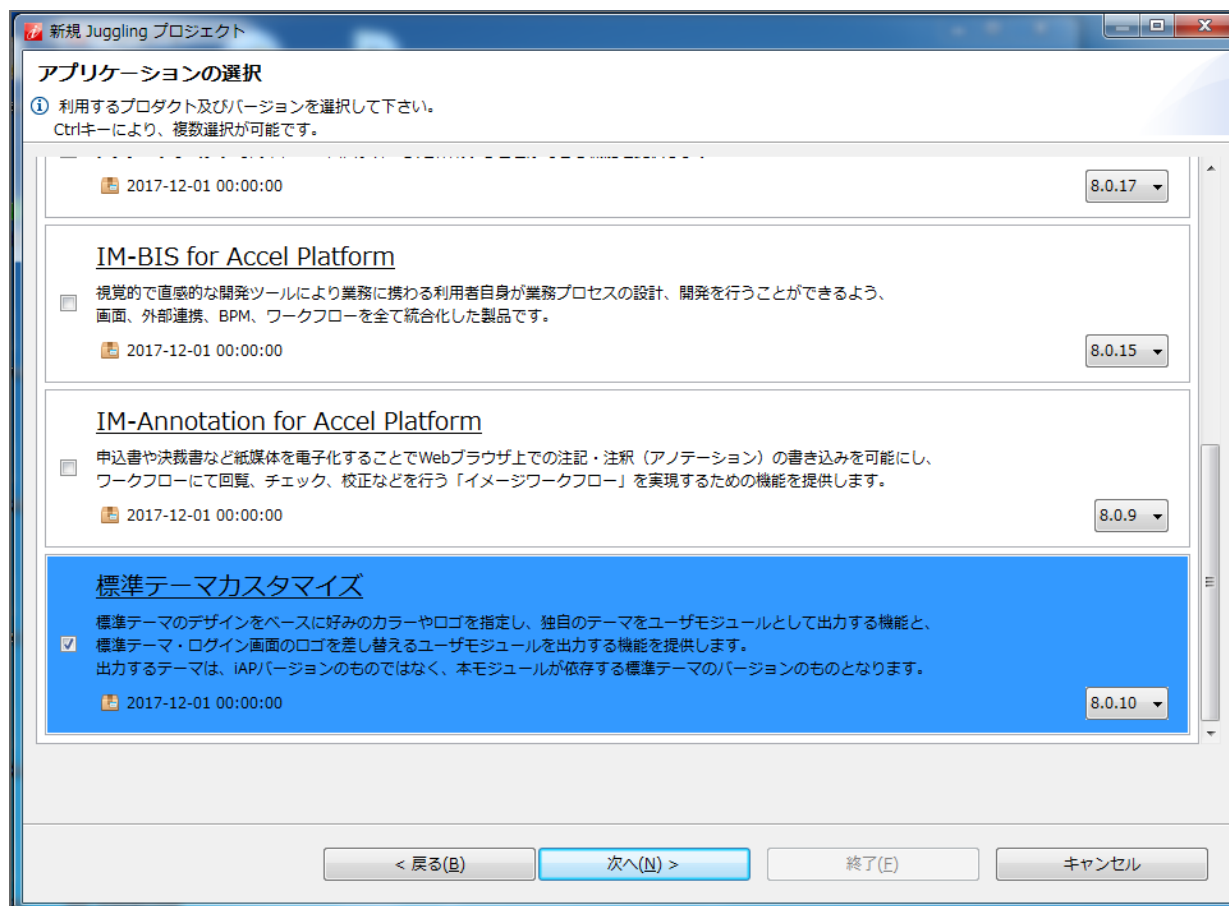
3. ポップアップ表示されたウィザード画面内の「プロジェクト名」に半角英数字の任意のプロジェクト名を入力します。
入力後、「次へ (N)」 をクリックします。



4. 利用するプロダクトおよびバージョンを選択します。
 選択後、「次へ（N）」をクリックします。



5. 利用するアプリケーションを選択します。
 選択後、「次へ（N）」をクリックします。

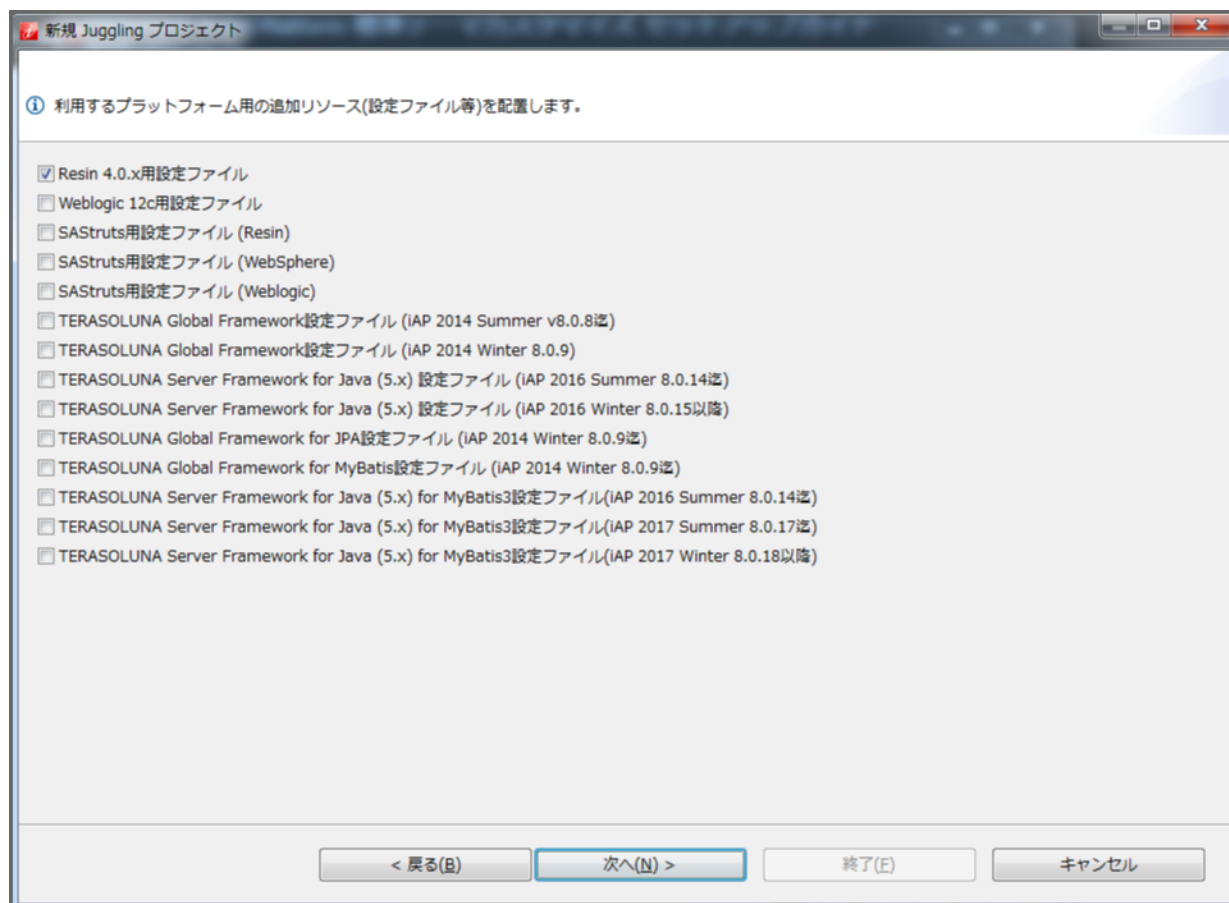


注意

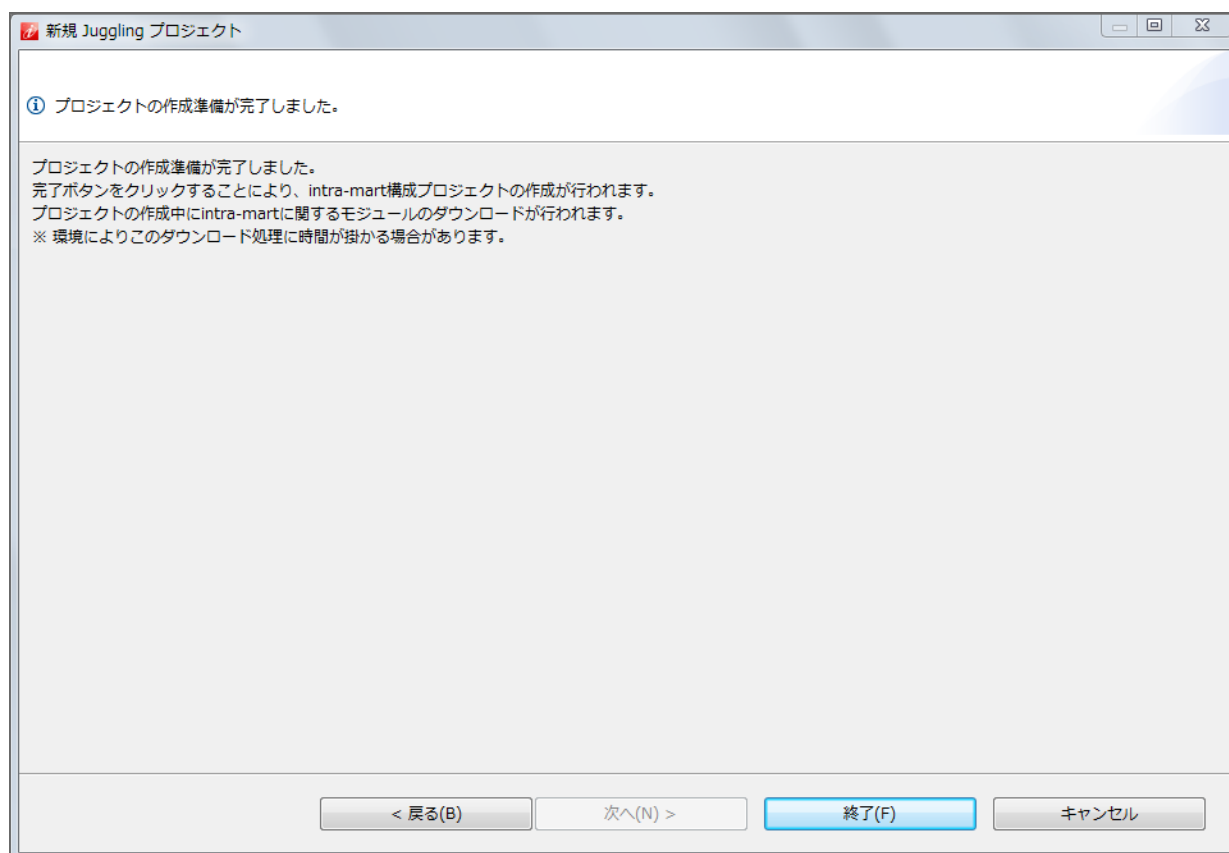
標準テーマカスタマイズが生成する **テーマモジュール** は、標準テーマカスタマイズが依存するテーマのバージョンに準じます。

詳細は、**標準テーマカスタマイズの制限事項** を確認してください。

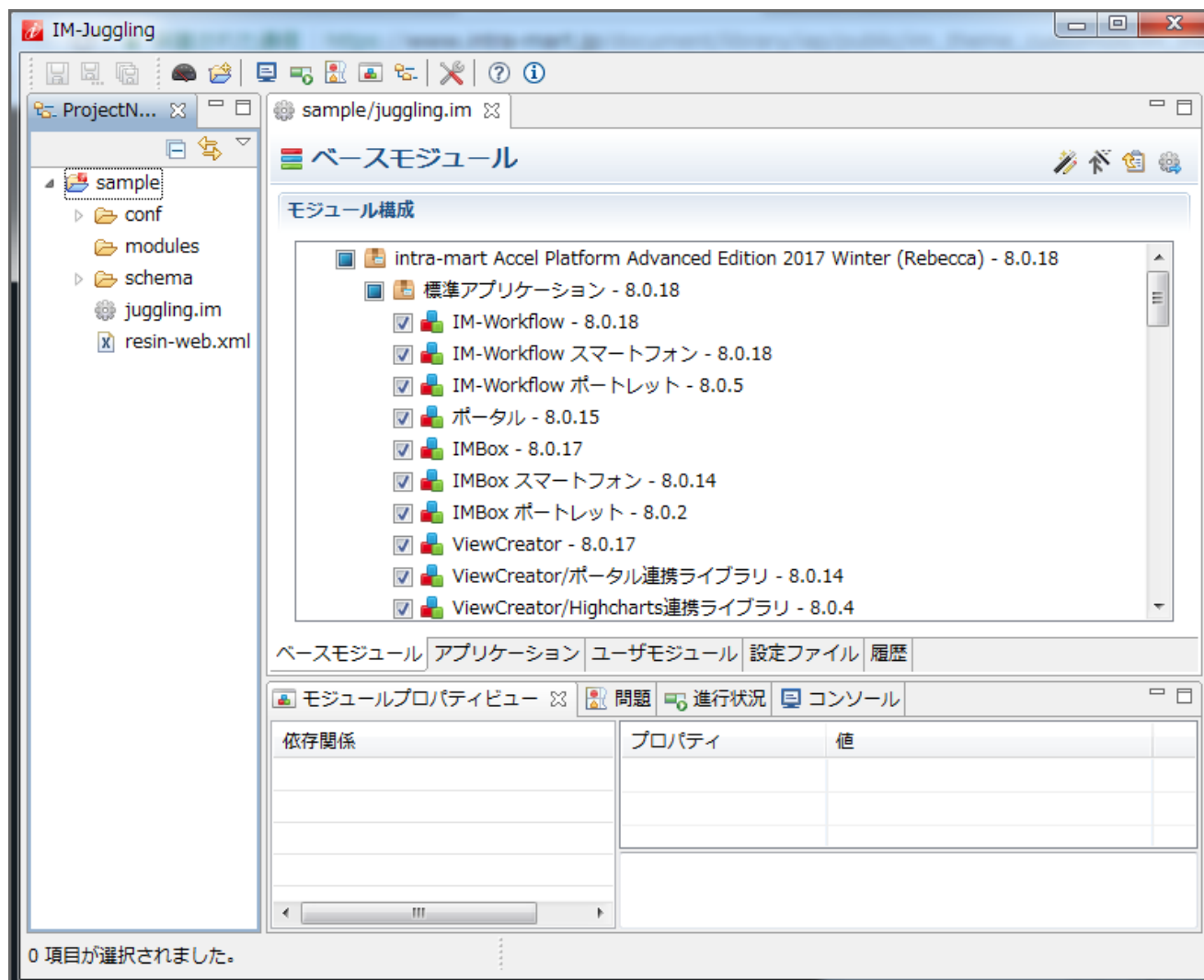
6. 利用するプラットフォーム用の追加リソース（設定ファイル等）を選択します。
選択後、「次へ（N）」をクリックします。



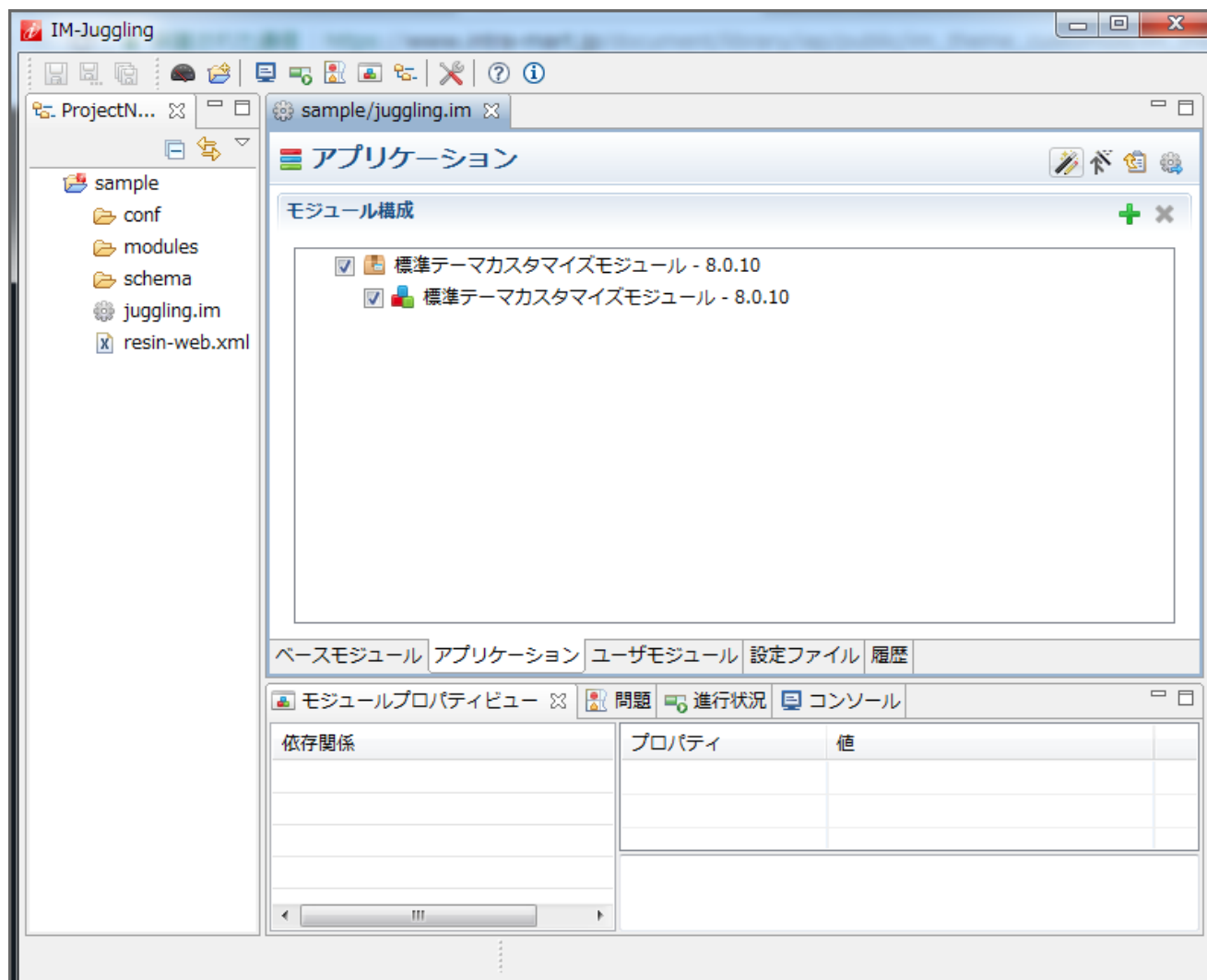
7. 最後に「終了 (F)」をクリックします。



8. プロジェクトの作成処理が行われ、完了すると以下の画面が表示されます。



9. 「アプリケーション」タブをクリックし、標準テーマカスタマイズが表示されることを確認して、次の手順に移ります。

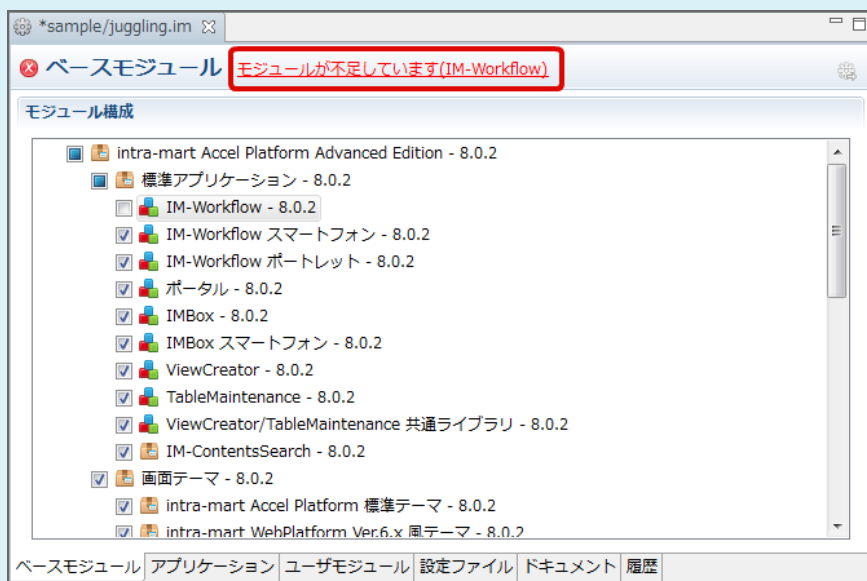




コラム

画面上部にエラーメッセージが表示される場合

モジュール単位・アプリケーション単位で依存関係を持っています。



以下の手順で必要な設定を追加できます。

1. メッセージをクリックします。
2. 「依存関係の解決」画面で「OK」をクリックします。

設定ファイルの編集

標準テーマカスタマイズ を利用するために以下の設定ファイルの編集を行います。

theme-customize-config

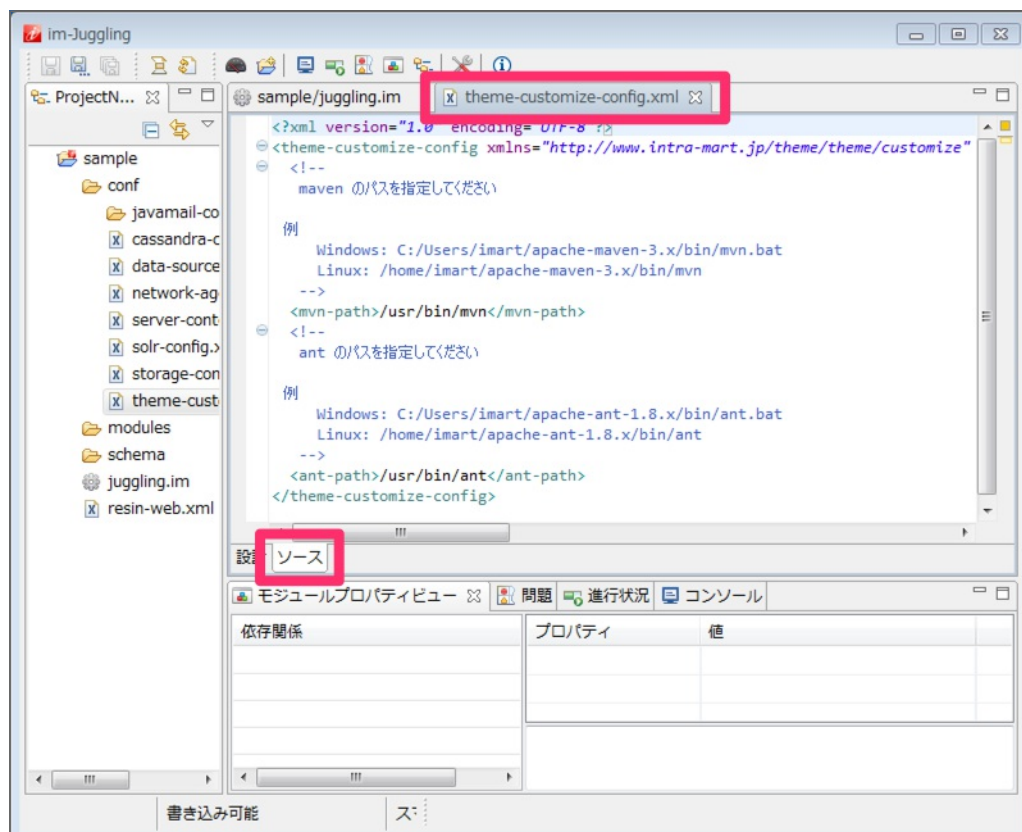
項目

- 標準テーマカスタマイズの設定ファイルを編集する
 - Maven パス (mvn-path)
 - ant パス (ant-path)

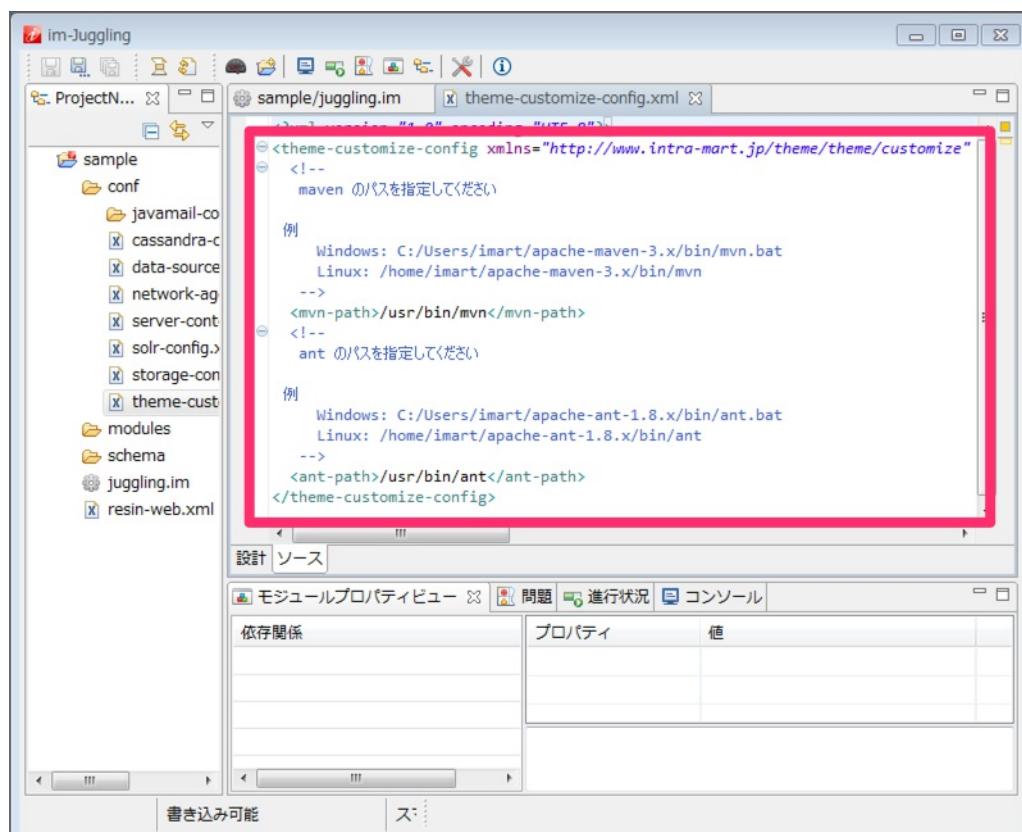
標準テーマカスタマイズの設定ファイルを編集する

標準テーマカスタマイズを利用する場合には、下記の内容に従って、設定ファイル (theme-customize-config.xml) を編集してください。

1. 「ProjectNavigator 内の < (プロジェクト名) /conf/theme-customize-config.xml> ファイル」をダブルクリックで開き、「ソース」タブを選択してください。



2. `<theme-customize-config>` に ant, Maven のパスを指定します。



<theme-customize-config

```

xmlns="http://www.intra-mart.jp/theme/theme/customize"
xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
xsi:schemaLocation="http://www.intra-mart.jp/theme/theme/customize ../schema/theme-creator-
config.xsd ">
  <mvn-path>C:/maven/bin/mvn.bat</mvn-path>
  <ant-path>C:/ant/bin/ant.bat</ant-path>
</theme-customize-config>

```

Maven パス (mvn-path)

Apache Maven のパスを指定します。

ant パス(ant-path)

Apache ant のパスを指定します。

**注意**

標準テーマカスタマイズ の設定ファイルでは、ant, Maven のパスを指定しないと、正常に動作しません。

**コラム**

「ProjectNavigator」内のツリー上に設定ファイルがない場合

1. < (プロジェクト名) /juggling.im> ファイルをダブルクリックします。
2. 「設定ファイル」タブをクリックします。
3. 対象の設定ファイルを選択し、右側にある「出力」をクリックします。
4. 「ProjectNavigator 内のツリー上に表示されたファイル」をダブルクリックして編集を行います。

**コラム**

各アプリケーションで選択したモジュール内の設定ファイルは、各アプリケーションのドキュメントを参照してください。

warファイルの出力

war ファイルの出力の詳細は「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[WARファイルの出力](#)」を参照してください。

静的ファイルの出力

静的ファイルの出力の詳細は「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[静的ファイルの出力](#)」を参照してください。

intra-mart Accel Platform の起動・停止の詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」の「[Web Application Server の起動・停止](#)」を参照してください。

項目

- システム管理者によるテナント環境の構築
 - テナント環境セットアップ
- テナント管理者・一般ユーザによる操作

システム管理者によるテナント環境の構築

テナント環境セットアップ

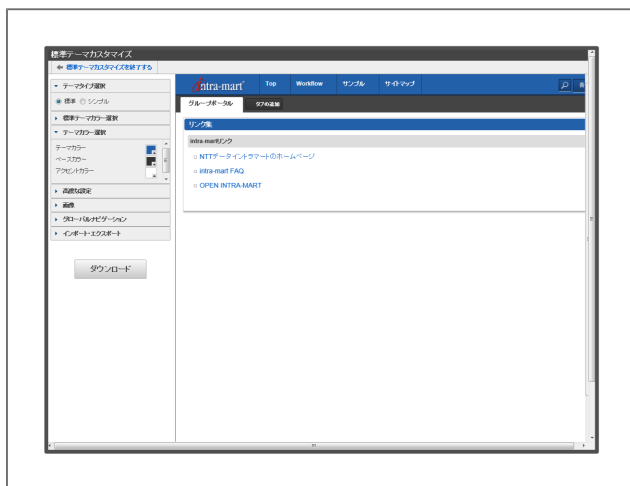
テナント環境セットアップの詳細は「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」-「テナント環境セットアップ」を参照してください。

テナント管理者・一般ユーザによる操作

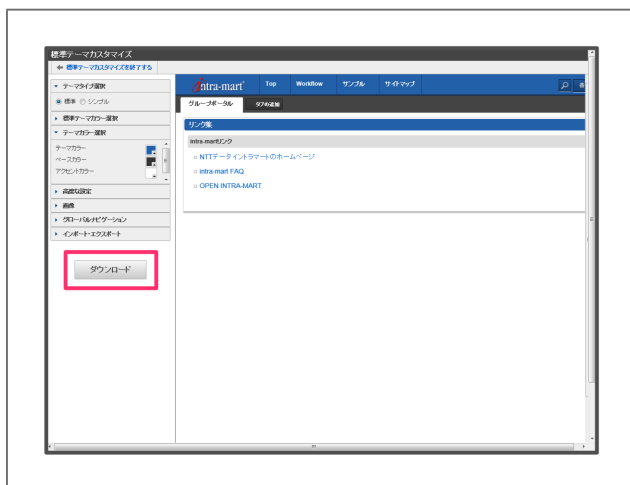
1. ブラウザより 一般ユーザログイン画面「<http://ホスト名:ポート番号/コンテキストパス/login>」へアクセスします。

2. 上記「テナント環境セットアップ」で登録したテナント管理者のアカウントでログインします。
3. 「サイトマップ」に下記のようなメニューが追加されます。

4. 「標準テーマカスタマイズ」-「標準テーマ作成」をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



- ant、maven が正しくセットアップされていることを確認するには、テーマモジュールの生成・ダウンロードを行います。「ダウンロード」ボタンをクリックします。



- プロパティに適切な値を指定し、「ダウンロード」ボタンをクリックします。



- imm ファイルをダウンロードできたらセットアップは正しく行われています。

この章では 標準テーマカスタマイズ に関わるファイルのアンインストールを行います。
ミドルウェア製品等のアンインストールについては、同製品のマニュアルをご確認ください。

以下の手順に従って、順番に作業を行ってください。

Contents

- 作業前に . . .
- intra-mart Accel Platform の停止、アンデプロイ
- warファイルの再作成
- 静的ファイルの削除（Webサーバ利用時）
- intra-mart Accel Platform の起動、デプロイ

作業前に . . .

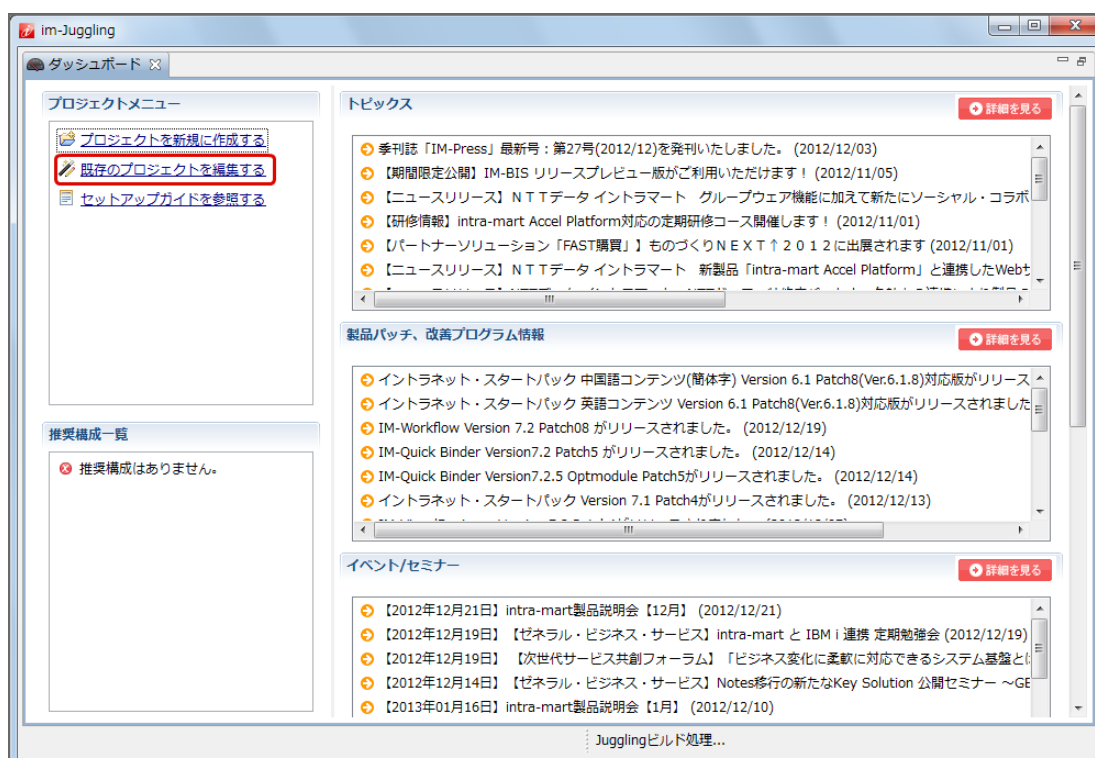
ログファイルなど、必要なファイルをバックアップしてください。

intra-mart Accel Platform の停止、アンデプロイ

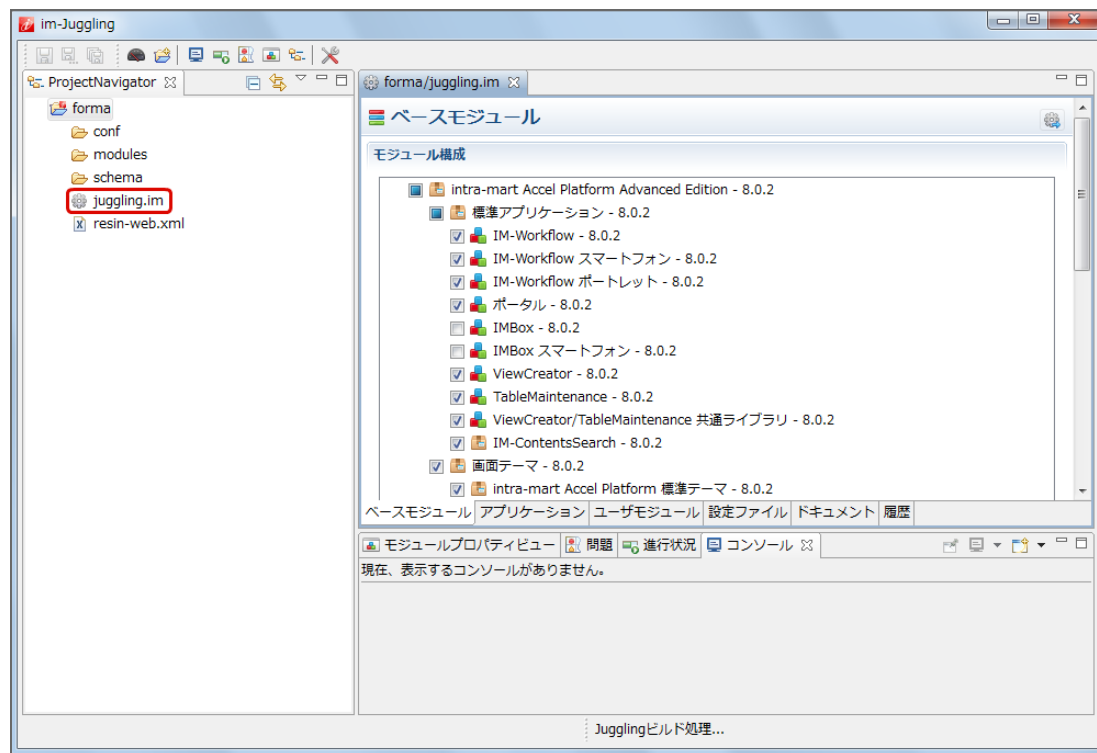
1. [起動・停止](#) を参考に Resin を停止し、warをアンデプロイしてください。

warファイルの再作成

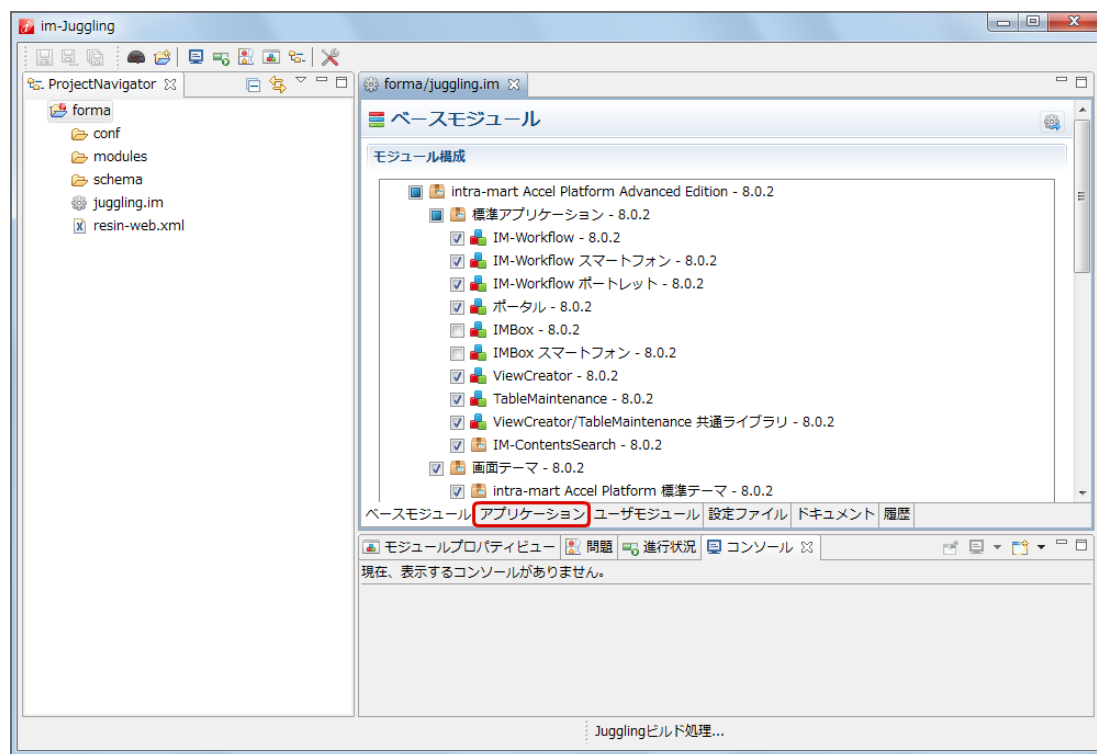
1. juggling.exe を起動します。
2. ダッシュボードが表示されます。
「既存のプロジェクトを編集する」を選択します。



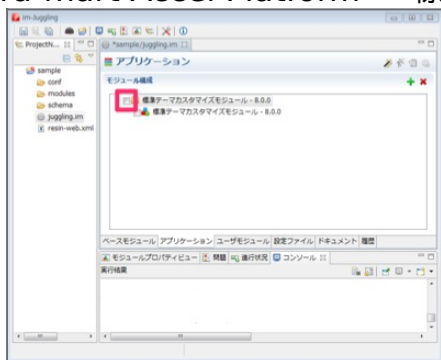
3. ProjectNavigatorから、環境構築時のプロジェクトにある「juggling.im」をダブルクリックします。



4. 「アプリケーションタブ」をクリックします。



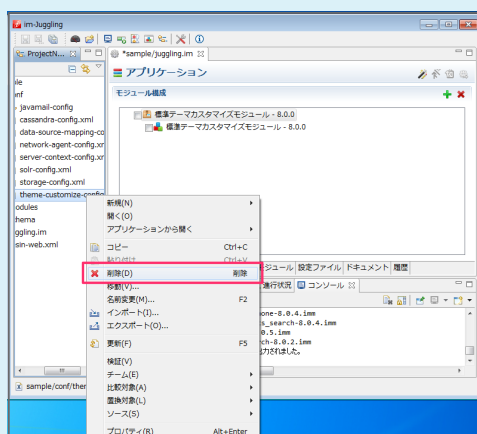
5. 標準テーマカスタマイズのチェックを外します。



コラム

環境構築時に 標準テーマカスタマイズ の設定ファイルを出力している場合は、手動で削除する必要があります。

削除したいファイルを選択し、右クリックから削除してください。



6. **warファイルの出力** を参考にwarファイルを再作成してください。

静的ファイルの削除（Webサーバ利用時）

静的ファイルの出力 を参考に静的ファイルを出力してください。

出力した静的ファイルをWebサーバに配置しているものと差し替えてください。

注意

IM-Juggling を利用せずに手動で配置したファイルがある場合、差し替え後に再度手動で配置してください。

intra-mart Accel Platform の起動、デプロイ

1. **起動・停止** を参考に Resin を起動し、再作成したwarファイルをデプロイしてください。